



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 平和
コード番号 6412 URL <https://www.heiwanet.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 嶺井 勝也
問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経営企画グループ (氏名) 小祝 隆 TEL 03-3839-0701
ゼネラルマネージャー
四半期報告書提出予定日 2024年2月13日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	102,804	△11.6	19,314	△31.4	18,546	△33.3	11,609	△43.4
2023年3月期第3四半期	116,253	25.8	28,161	182.8	27,793	181.4	20,506	345.4

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 10,790百万円 (△48.1%) 2023年3月期第3四半期 20,786百万円 (352.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	117.71	-
2023年3月期第3四半期	207.92	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	422,914	233,903	55.3	2,371.59
2023年3月期	423,727	231,005	54.5	2,342.18

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 233,903百万円 2023年3月期 231,005百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	40.00	-	40.00	80.00
2024年3月期	-	40.00	-	-	-
2024年3月期(予想)	-	-	-	40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	135,400	△4.8	22,600	△16.0	21,600	△18.9	13,700	△33.8	138.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

当社グループは、業績管理を年次で行っていることから、通期連結業績予想のみを開示しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	99,809,060株	2023年3月期	99,809,060株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	1,181,563株	2023年3月期	1,180,597株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	98,627,712株	2023年3月期3Q	98,630,486株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- 四半期決算補足説明資料は当決算短信開示後速やかに当社ホームページに掲載します。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
第3四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

遊技機業界は、パチスロ機は市場評価の高いスマートパチスロが複数登場し好調な稼働を継続しております。一方でパチンコ機は、全体的な稼働の停滞は続いているものの、話題性のある稼働の良いスマートパチンコが登場していることに加え、今後、新しいゲーム性である「ラッキートリガー」を搭載したパチンコ機の販売が予定されるなど明るい材料も出てきており、市場の回復が期待されます。

ゴルフ業界は、5月、6月に雨が多かったこと、夏場の記録的猛暑によるマインドの低下があったものの、第3四半期の天候は台風や豪雨の影響もなく比較的良好に推移し、全体としては全国的に天候に恵まれゴルフプレー需要は増加傾向となりました。

このような経営環境下、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高102,804百万円（前年同期比11.6%減）、営業利益19,314百万円（前年同期比31.4%減）、経常利益18,546百万円（前年同期比33.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益11,609百万円（前年同期比43.4%減）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

(遊技機事業)

遊技機事業は、パチンコ機は、「バイオハザード RE:2」、「ルパン三世 銭形からの招待状」等を発売し、販売台数23千台（前年同期比38千台減）、パチスロ機は「主役は銭形4」、「戦国乙女4 戦乱に閃く炯眼の軍師」等を発売し、販売台数38千台（前年同期比5千台減）となりました。

売上高及び利益面につきましては、パチンコ機、パチスロ機の販売台数が減少したため、前年同期比で減収、減益となりました。

以上の結果、売上高26,322百万円（前年同期比39.3%減）、営業利益2,617百万円（前年同期比82.7%減）となりました。

(ゴルフ事業)

ゴルフ事業は、競合他社との差別化を図る施策として、女性ゴルファー拡大を目的に「女性におすすめのゴルフ場」20コースを選定し公開いたしました。収益構造の改善の施策としては、ビジターのロッカー利用の選択制、フェアウェイカート乗入の有料化等の施策を継続して実施いたしました。また、2023年7月に株式譲渡契約を締結した「武庫ノ台ゴルフコース」は、2023年10月2日より運営を開始しております。

売上高及び利益面につきましては、堅調なゴルフプレー需要と収益構造改善の施策の奏功、旺盛な需要を取り込んだ価格設定による顧客単価の上昇、前期に取得したゴルフ場が貢献したことにより、前年同期比で増収、増益となりました。

以上の結果、売上高76,481百万円（前年同期比5.0%増）、営業利益18,685百万円（前年同期比23.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

総資産は、前連結会計年度末に比べ813百万円減少し、422,914百万円となりました。流動資産のその他が4,244百万円、新規ゴルフ場の取得等により有形固定資産が4,191百万円、原材料及び貯蔵品が3,718百万円、受取手形及び売掛金が1,850百万円、商品及び製品が1,013百万円増加する一方、有価証券（投資有価証券含む）が9,579百万円、現金及び預金が6,590百万円減少しております。

(負債の部)

負債は、前連結会計年度末に比べ3,711百万円減少し、189,010百万円となりました。長期借入金（1年内返済予定の長期借入金を含む）が2,702百万円、未払法人税等が738百万円、引当金が669百万円減少しております。

(純資産の部)

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の組み入れにより利益剰余金が11,609百万円増加する一方、剰余金の配当により利益剰余金が7,890百万円減少したこと等により、前連結会計年度末より2,898百万円増加し、233,903百万円となりました。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の54.5%から55.3%となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月12日に公表した2024年3月期の連結業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日（2024年2月9日）別途開示いたしました「連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	36,816	30,225
受取手形及び売掛金	7,421	9,271
電子記録債権	933	963
有価証券	30,900	23,549
商品及び製品	2,385	3,398
原材料及び貯蔵品	11,079	14,798
その他	7,345	11,590
貸倒引当金	△259	△262
流動資産合計	96,622	93,534
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	63,920	62,843
土地	216,523	218,264
その他（純額）	13,223	16,751
有形固定資産合計	293,667	297,859
無形固定資産		
のれん	5,622	5,802
その他	4,151	3,944
無形固定資産合計	9,774	9,747
投資その他の資産		
投資有価証券	10,834	8,606
その他	13,046	13,470
貸倒引当金	△217	△302
投資その他の資産合計	23,662	21,773
固定資産合計	327,105	329,380
資産合計	423,727	422,914
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,891	3,732
電子記録債務	8,150	8,041
1年内返済予定の長期借入金	31,419	27,487
未払法人税等	3,812	3,074
引当金	1,371	701
その他	20,813	21,320
流動負債合計	69,459	64,357
固定負債		
長期借入金	75,352	76,582
退職給付に係る負債	5,540	5,511
その他	42,369	42,558
固定負債合計	123,262	124,652
負債合計	192,721	189,010

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,755	16,755
資本剰余金	54,863	54,863
利益剰余金	159,717	163,436
自己株式	△1,354	△1,356
株主資本合計	229,982	233,698
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,166	320
退職給付に係る調整累計額	△142	△115
その他の包括利益累計額合計	1,023	205
純資産合計	231,005	233,903
負債純資産合計	423,727	422,914

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	116,253	102,804
売上原価	72,043	67,162
売上総利益	44,209	35,641
販売費及び一般管理費	16,048	16,327
営業利益	28,161	19,314
営業外収益		
受取利息	52	51
受取配当金	81	33
受取保険金	127	44
売電収入	116	96
固定資産売却益	118	0
その他	290	217
営業外収益合計	785	445
営業外費用		
支払利息	289	291
支払手数料	256	567
固定資産除却損	264	50
その他	343	303
営業外費用合計	1,154	1,213
経常利益	27,793	18,546
特別利益		
特別利益合計	—	—
特別損失		
特別損失合計	—	—
税金等調整前四半期純利益	27,793	18,546
法人税等	7,286	6,936
四半期純利益	20,506	11,609
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	20,506	11,609
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	268	△845
退職給付に係る調整額	10	27
その他の包括利益合計	279	△818
四半期包括利益	20,786	10,790
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	20,786	10,790

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

当社及び一部の連結子会社の税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期純利益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減したうえで、法定実効税率を乗じる方法によっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自2022年4月1日 至2022年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益及び包括利益計算書計上額(注) 2
	遊技機事業	ゴルフ事業	計		
売上高					
一時点で移転される財	43,382	66,375	109,757	—	109,757
一定の期間にわたり移転される財	—	6,495	6,495	—	6,495
顧客との契約から生じる収益	43,382	72,871	116,253	—	116,253
外部顧客への売上高	43,382	72,871	116,253	—	116,253
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	1	1	△1	—
計	43,382	72,872	116,255	△1	116,253
セグメント利益	15,140	15,167	30,308	△2,147	28,161

(注) 1. セグメント利益の調整額△2,147百万円には、セグメント間取引消去3百万円及び配賦不能営業費用△2,151百万円が含まれております。配賦不能営業費用は、提出会社の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間（自2023年4月1日 至2023年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損 益及び包括利 益計算書計上 額(注) 2
	遊技機事業	ゴルフ事業	計		
売上高					
一時点で移転される財	26,322	69,098	95,421	—	95,421
一定の期間にわたり移転される財	—	7,383	7,383	—	7,383
顧客との契約から生じる収益	26,322	76,481	102,804	—	102,804
外部顧客への売上高	26,322	76,481	102,804	—	102,804
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	1	1	△1	—
計	26,322	76,483	102,806	△1	102,804
セグメント利益	2,617	18,685	21,303	△1,989	19,314

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,989百万円には、セグメント間取引消去3百万円及び配賦不能営業費用△1,993百万円が含まれております。配賦不能営業費用は、提出会社の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。